

2026年度 事業計画

自：2026年4月1日 至：2027年3月31日

I. 事業方針

1. アイスクリームの衛生、品質の向上を最重要課題として取り組む。さらに、公正取引協議会と協働して表示の適正化を推進する。
2. アイスクリームのおいしさ・楽しさを広く一般にPRし、需要の拡大を図る。併せて、品質や安全にかかわる情報を適宜提供し、お客様の安全、安心に応える。
3. 持続可能な環境保全型社会に貢献できるよう、環境に関する諸課題の情報を入手するとともに必要な情報を会員に提供する。
4. 法令改正や社会環境の変化等に対応し、関係機関・団体と連携して会員企業に迅速に情報を提供する。
5. 創立60周年を迎え、これまでの歩みを礎に、次の時代を見据えた活動を展開する。

II. 事業ごとの内容

1. 衛生及び品質の向上について

1-1. 食品衛生、品質管理技術の向上について

(1) 衛生及び品質に関する研修会の実施

① 検査技術研修会の実施（2027年2月17日～19日を予定）

検査技術研修会受講料については、会員企業が社員研修として利用し易くするため、本部が受講料の一部を負担する。また、常に新しい試みを+αとして取り込むよう企画し、現場の実態に合わせた研修にしていくように努め、衛生品質の感性アップにつなげる。

今年度は、募集対象を賛助会員である日本ジェラート協会会員まで拡げることとする。

② 関連団体主催の研修会幹旋

(2) 地区協会活動との連携

① 講演会や施設見学会等で協力し、アイスクリームに関する衛生品質の向上に役立てる。

② 商品の品質確認、自主検査の精度を確認すべく、製品の細菌自主検査を実施する。

(3) 衛生功労者の表彰

衛生、品質の向上に尽力された功績に報いるため、衛生功労者を表彰する。

1-2. 表示の適正化推進について

(1) 公正取引協議会と協働して、表示に関する正しい情報を提供する。

(2) 地区協会、公正取引協議会支部と共催で表示自主検査会、表示技術セミナーを開催し、表示の適正化に努める。

2. 消費拡大、PRについて

(1) アイスクリームフェスタの開催

「5月9日アイスクリームの日」前日の5月8日に、全国8か所にてサンプリングイベントを開催。InstagramアカウントなどSNSを活用し、事前告知を徹底するとともに、より多くのメディアでの露出を高め、アイスクリームの日認知向上を図る。

(2) ウェブコミュニケーションの活用

- ① アイスクリームに関連した様々な情報をSNSで発信・拡散させ、ファンの獲得に努める。
- ② 新たなターゲット層へのアプローチとしてInstagramアカウントを活用。2026年度も年3回程度の消費者向けキャンペーンの実施、アイスフェスタのリアルタイム配信、投稿リレー企画など魅力あるコンテンツの発信により、フォロワー数の拡大、ファンとのコミュニケーションの向上を推進する。

3. 情報の提供について

(1) お客様、マスコミなどからの問い合わせ対応

電話、メール、取材などを通じたアイスクリームに関する種々の問合せに対応する。

(2) 講演会の開催

アイスクリームセミナーを開催し、アイスクリームに関する衛生や品質、表示、マーケティングに関する最新情報を提供する。

(3) アイスクリームニュースの発行（年3回）

(4) 統計資料の作成

2025年度版（2025年4～2026年3月）販売実績、2026年1～12月の家計調査支出実績、輸出入実績を作成する。

4. 環境に関する取組みについて

プラスチック容器包装リサイクル推進協議会のセミナー等に参画して、プラスチック問題等の情報収集を図るとともに、必要な情報を会員に提供する。

5. 社会貢献活動について

「5月9日アイスクリームの日」を中心に、各地区協会を通じて全国の社会福祉施設等にアイスクリームを寄贈する。

6. 創立60周年記念式典開催について（2026年6月9日開催）

協会等アイスクリーム衛生関係団体の役員として衛生向上及び業界の指導育成に貢献し、その功績が特に顕著と認められる者に対し感謝状を贈呈し、その労苦に報いるとともに今後における品質・衛生の一層の向上を図る。